

PHP新書「地震予報」読者の皆様へ

No.1778 長期継続特殊前兆

原稿校了後の前兆変化について

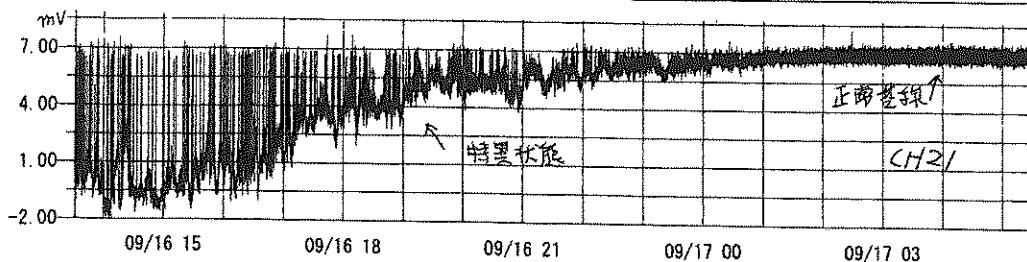
続報 No.068

2014.09/22(月) 18:00 JST

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254
Astronomical Observatory: SINCE 1985 Earthquake Forecast Observation & Research: SINCE 1995

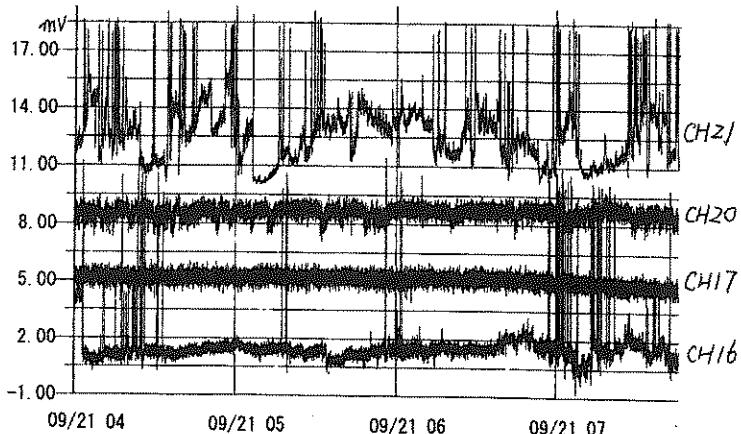
観測報告 №1778関連 №2443関連 火山性前兆

№1778 近畿圏地殻大型地震の可能性推定前兆 続報



【左波形】

日々のFAX観測情報で報告のとおり、№1778関連前兆は極めて静穏傾向です。№2537に掲載したとおり、左波形のとおり長期継続の特異状態CH21も9/17より完全静穏通常基線に復帰。



№2536-2/2に掲載報告しましたとおり、CH16も振り切れ状態特異だった基線が一気に静穏化。

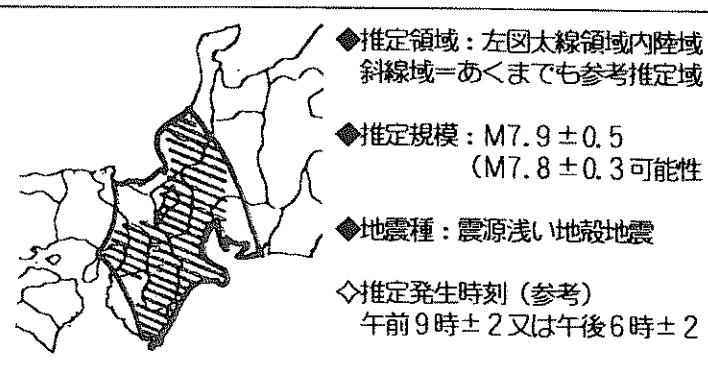
【左波形】

下からCH16=ほぼ静穏基線だが、まだ弱い特異有。CH17=静穏基線多いが時折断続的に特異有。CH20=ほぼ静穏基線。CH21=上波形のとおり9/17に静穏化したが、再び弱い特異出現中。現状CH21が静穏化すれば、全前兆終息。

2013年11月07日極大に対し、前兆が終息した場合、 $T_{map}:T_{pp}=3.9:1$ 経験則で計算される各推定発生時期例

前兆終息 計算推定発生時期

09月29日 → 2015年01月19日土
09月30日 → 2015年01月20日土
10月01日 → 2015年01月22日土
10月02日 → 2015年01月23日土
10月03日 → 2015年01月24日土
10月04日 → 2015年01月26日土
10月05日 → 2015年01月27日土
10月06日 → 2015年01月28日土
10月07日 → 2015年01月30日土
10月08日 → 2015年01月31日土
10月09日 → 2015年02月01日土
10月10日 → 2015年02月03日土
10月11日 → 2015年02月04日土
10月12日 → 2015年02月06日土



◆推定領域：左図太線領域内陸域
斜線域=あくまで参考推定域

◆推定規模：M7.9 ± 0.5
(M7.8 ± 0.3 可能性)

◆地震種：震源浅い地殻地震

◆推定発生時刻 (参考)
午前9時±2又は午後6時±2

既にFAX観測情報で報告のとおり、前兆終息が認められておりませんので、本年中発生の可能性は否定されています。ここ数日一気に前兆が静穏化傾向で観測されていますことから、数週間以内に終息する可能性も十分考えられます。他の大型前兆が№2443認識で№1778関連では無い認識が正しい場合、2013年11月07日極大のみしか観測されていないことから、現在の第7ステージが最終段階である可能性有。右上は今後数週間以内に静穏化した場合の推定発生時期計算例、完全静穏化が確認されましたら、数日見て報告させて戴きます。

PHP新書「地震予報」読者の皆様へのフォローペーパー（当HP）への続報が大変間が開きましたこと、深くお詫び申し上げます。また上記内容はFAXで公開しております実験観測情報№2539の一部分を掲載させて戴きました。他の№1778前兆以外の内容につきましては、FAXによる実験観測情報でしか公開しておりませんのでお許し下さい（FAX公開実験参加者募集中）。

No1778前兆は、2013年04月に現在認識の第7ステージ前兆群の初現がある可能性が考えられ、その場合は本年8月中旬迄に前兆終息が認められる可能性を考えました。仮に8月中旬までに前兆が終息した場合は、本年11月に発生の可能性が計算できましたしかし、8月中旬までに前兆は終息せず（FAX観測情報では順次観測状況を報告済）、9月半ば過ぎの現在、極めて静穏傾向化してはいますが、まだ完全終息していないことから、本年中に対応地震が発生する可能性も完全否定できます。6年以上続き、顕著な時は30台の観測装置に顕著な前兆が出現していましたが、上記のとおり、現在は4台の観測装置の前兆のみで、そのうち1台は8月に静穏化し、残りの3台も上のとおり極めて微弱状態です。この残りの前兆が完全終息した時点での、昨年11月7日極大認識に対して経験則で発生時期を計算予定です。他の活動としては、本年夏以降では、7/7 の北海道樽前山M5.6他、7/24~伊豆大島小規模群発、9/4 栃木日光M5.1他 は全て火山性前兆で観測され、9/16茨城南部M5.6は通常地殻前兆BFで観測されております。これら№1778以外の活動や前兆及び表題の大型地震の可能性№2443も、現状FAXでの実験観測情報でしか公開しておりませんので、どうかお許し下さい。HPでの公開情報は PHP新書に詳細を記しました№1778「近畿推定」の前兆に限らせて戴いております。№1778につきましては、10月中に続報させて戴きます。